

# 放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日: 2024年 1月 8日

事業所名: 夢門塾うゆう西大寺

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	5	1	0	学習、運動、余暇、クールダウン、相談室とそれぞれ活動ごとに部屋を分けて広々と活動できている/定員を超えないようにしている/空間の有効活用に努めたい
	② 職員の配置は適切である	5	1	0	各部屋に職員1人は配置できている/問題なく支援できる人数が配置されている/基本人員を満たしている
	③ 衛生面の管理が行き届いている	4	2	0	衛生管理に気を配っているつもりだが細かいところは見逃すことがある/手洗いうがい消毒をこまめにしている/机やおもちゃの消毒をしている/毎日掃除を行い環境整備をしている
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	4	1	0	主にレクリエーションの企画の際に作成者だけの考えになりがちであるため職員や子どもたちの意見も取り入れるようにしていく/月1ミーティングで注意すること情報、改善等を共有している
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	6	0	0	年1回アンケートを行い頂いている意見をもとに話し合いを共有し改善に努めている
	⑥ 自己評価の結果を公開している	6	0	0	ホームページや会議で公開している
	⑦ 職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	6	0	0	月に1回のミーティングの実施、衛生管理や虐待防止等の研修を行い、参加できなかった職員にも情報を共有している
適切な支援の提供	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	5	1	0	送迎時の聞き取りやモニタリングで利用者様や保護者様のニーズ・要望・思いを聞きながら個別支援計画を立てている
	⑨ 活動の計画をチームで行っている	5	1	0	主に児童指導員が計画をするが、全職員でイベントの収集をしたりレクリエーションの内容を考案したりできている
	⑩ 活動の計画が固定化しないよう工夫している	6	0	0	地域のイベントや遊び(ディスコン)、室内遊びやお出かけ(公園、工場見学)、買い物体験等の色々な活動ができている/特に長期休みはどの児童もまんべんなく活動ができるように工夫している
	⑪ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	5	1	0	利用児の様子や相性を考え打ち合わせも行った上で、運動やレクリエーション等のスケジュールを決めながら支援している
	⑫ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	6	0	0	その日を利用する児に合わせた活動を事前に決め活動できている/補助が必要な子どもには職員が付いて対応している
	⑬ 支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1	0	朝礼や業務日誌等で周知事項を把握し、不明な点は他の職員に聞き確認している
	⑭ 日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1	0	毎日の児童の様子を記録し、いつでも見返すことができるようにし、モニタリング時の参考にしていく/正しい記録という面では状況を正確に把握して文章にすることが個人的に不十分のため回数を重ねて精度を上げる
	⑮ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	0	長くて半年に一回モニタリングを実施している/モニタリング報告で注意する点を確認している
⑯ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6	0	0	創作活動、地域交流等の様々な活動が支援ができている	

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	1	0	保護者様を通して学校とやり取りを行っているが、当日の下校時間の急な変更や緊急時については学校より連絡が来る等、密に連絡調整を行っている/何度か変更情報の伝達を忘れてしまって困ったことがある
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	4	2	0	今までは情報共有が一方通行のことや上手く引継ぎが出来なかったりしたが今年度は関係機関と連携が取れた(情報共有に努めた)/学校での様子や他事業所などでの様子をミーティングやモニタリング報告で知るようにしている
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	1	5	0	情報共有が出来ると提案したが保護者様より希望されなかった
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	0	こども支援部会に2か月に1回参加している/どのような支援をするかを研修記録を見て知るようにしている
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	0	0	送迎時や面談、電話などで情報共有を行っている
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	6	0	0	契約時に説明を行い、問い合わせや変更点があった時はその都度説明を行っている/どのような支援を行うか丁寧に説明している
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5	1	0	相談、助言を送迎時や希望者には事務所内で行った/保護者様からの希望で学校に出向き、担任の先生と情報交換や支援について対策を考える機会をつくった
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	4	2	0	コロナも落ち着いてきたため夏祭りや運動会を行い、保護者同士で関わられる機会を作った
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	0	苦情受付窓口を設置し、苦情や意見は職員間で共有している。解決策を話し合い、迅速に対応している
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	6	0	0	月1回の夢通信やブログを通して発信している/毎月行事の予定表を作成している
	㉗	個人情報保護に十分注意している	6	0	0	個人名を出さないようにしている/書類棚(鍵付き)で保管している
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0	イラストを見せたりし意思疎通を図っている/送迎時に様子を伝えたり聞いたたりして意思疎通が取れるよう心がけている
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	5	1	0	ボランティアの方を招いたり、地域のイベントに積極的に参加したりしている
非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	6	0	0	契約の際や必要時に書面等で説明できている/マニュアルに変更があった時はすぐに確認している
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	6	0	0	年に2回行い、水害は毎年実施している/児童が居る時に行っている
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	0	会社全体で研修を聞き参加している/参加できなかった場合は研修記録等を見て理解するようにしている
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	6	0	0	現在対象児童は在籍していないが在籍していた時は適切に行っていた
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	2	4	0	対象児童がいない
	㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	6	0	0	ヒヤリハットで何があったのかを確認するようにする/ファイルを作成し綴っている

## 保護者様評価、自己評価についてまとめ

- ・活動内容がマンネリ化しないように、子ども達のニーズに合わせてより良い支援が出来るように努めていきます。また、地域のイベントや公園、工場見学などにも行き、地域の方とも関われる機会を増やしていきたいと思ひます。
- ・今年度行った夏祭りや運動会に加え、他にも保護者間で交流できる機会を増やしていき、保護者様も安心して利用していただけるような場所づくりを目指していきます。
- ・保護者様からは温かいお言葉が多く聞かれましたが、それに甘んじることなくより良い施設になるように職員全員で協力していきたく思ひます。